

2月の行事予定

- 1日（土） 行事 『節分』
- 5日（水） おやつクラブ&音楽クラブ（入所）
- 15日（土） 介護予防教室
- 5日（水）・19日（水）・25日（火）
出張理美容の日

沈丁花（シンデョウゲ）

沈丁花という名前は、香木（心地よい香りの木材、白檀などが有名）の一種・沈香のような香りと、丁子に似た花をつけることから名付けられました。また、学名はギリシア神話のダフネという女神の逸話にちなんで命名されています。花が開花すると、甘い香りを漂わせる沈丁花。その甘くさわやかな香りとともに、春の訪れを知らせてくれる花木の1つですよ。

花言葉は「栄光」「不死」「不滅」「永遠」。沈丁花が一年を通じて緑の葉をつける常緑植物であることに由来します。

ご利用者様募集中

在宅での生活を様々な角度からサポートする為の女性スタッフが3名います。

現在、ご利用者様を募集中です。在宅での生活でお困りの方や高齢者を介護されるご家族の方などのご相談をお受けいたします。是非お問い合わせ下さい。お電話お待ちしております。



在宅介護支援センター

☎(0584)73-4007(直通)

ボランティア募集中

興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

☎(0584)78-6050

(担当:中島)



編集後記

あけましておめでとうございます。今年のお正月はいかがでしたか？1月とは思えないほどの暖かさで、梅の開花も平年より早いようです。さて、今年はどんな出来事が待っているのでしょうか。願わくば、明るい話題の多い一年になったらいいですね。私も一年楽しく健康に過ごしていきたいです。

広報紙は、ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.bijyoukai.dr-clinic.jp>



あおぞら

2020年 2月号 (第265号)

老健西濃だより

編集・発行

医療法人薬城会 老人保健施設 西濃

発行責任者 施設長 佐々 寛己

〒503-0893 大垣市藤江町6-3-1

☎(0584)78-6050

初詣



1月8日(水)、新年の恒例行事『西濃大明神 初詣』を行いました。

ご利用者様に少しでも初詣の雰囲気を感じていただこうと、職員が神主と巫女に扮し手作りのお社とおみくじを用意させていただきました。お一人ずつ順番に参拝していただき、参拝後におみくじを引いていただきました。おみくじを読んで「大吉だった!」と嬉しそうにされていました。

本年も皆様にとってすばらしい一年になりますよう、職員一同お祈りしております。

腰痛予防研修会

1月15日(水)、腰痛予防研修会を開催しました。講師は岐阜県理学療法士会 舟木様です。

最初に、腰痛についての説明をしていただき、日常生活での注意事項を勉強しました。その後、腰痛予防の体操を教えてください、実際に行ってみました。腰に負担のかかる作業が多い介護の仕事ですが、腰痛予防のポイントや体操など学んだことを仕事の中で実践していきたいです。



おやつクラブ ～どら焼き～

1月25日(土)、おやつクラブを行いました。今回は『どら焼き作り』です。

ご利用者様に生地作りやあんこを入れていただきました。ふっくら焼けた生地に「おいしいね。あんこ好きやわ。」と喜んでいらっしかったです。

うまく焼けたわ！

あんこたくさん
のせて・・・

おいしいそうな
どら焼きが
できました！

準備！準備！

どうやるんだあ？

マッスルスーツ体験

1月16日(木)、マッスルスーツ体験が行われました。小柄な女性職員でもマッスルスーツを着用することで腰の力をあまり入れなくても車椅子からの移乗介助が楽に出来ました。職員の腰痛予防に積極的に取り組んでいきます！



腰痛 予防



ご案内

介護予防教室

みんなで一緒に体を動かそう！

～両腕を鍛えて・のどを鍛えて・足腰を鍛えて老化予防～

☆リハビリの専門職より「両腕」「のど」「足腰」に焦点をあて、家庭でもできる老化予防の運動を紹介します。

- ・「両腕」セラバンドを使い両手の運動
- ・「のど」飲み込む力を鍛えるためののどの体操
- ・「足腰」効果的に足腰を鍛えらるよう、ポイントを押さえながら立位できる運動



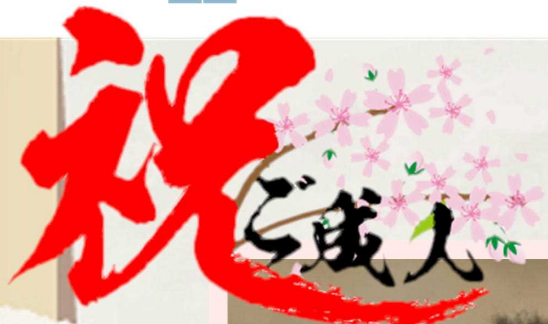
講師 老人保健施設西濃 リハビリ
理学療法士 細田 政紀
言語聴覚士 栗田 慶子
作業療法士 渡邊 周太

令和2年2月15日(土)

午後1時30分～3時00分
老人保健施設西濃 西館3階食堂

皆様、お気軽にご参加ください。

1月13日は成人の日でした。
今年は、職員2人が成人式を迎えました。



無事成人式を迎え、
大人の仲間入りをすることが
できました。自分の行動に
責任を持ち「孝行恩愛」を
モットーとし、一生懸命頑張り
ます。

青木杏佳さん



成人式を迎え、
親孝行をしていける
ような大人になりたい
です。

小森日菜さん